

赤十字国際ニュース

2018年 第53号 2018年12月21日
(通巻 第1306号)

日本赤十字社 国際部

東京都港区芝大門 1-1-3 TEL 03-3437-7087 / FAX 03-6679-0785

E-mail: kokusai@jrc.or.jp <http://www.jrc.or.jp/>

■ブルンジ： 映画で、楽しみながら学ぶ！

日本赤十字社（以下、「日赤」）は2012年から、ブルンジに対し、貧困層への支援を国際赤十字・赤新月社連盟を通じて実施しています。特に、2016年からは映画やラジオ放送を通じて、防災や疾病予防に関する教育を実施しています。

今月上旬に日赤本社職員がブルンジを訪問し、事業のモニタリングを行いましたのでご報告します。



映画を通じたコレラ予防の教育活動の様子
(ブルンジ国ブバンザ州) □日本赤十字社

■ コレラの正しい予防はどっち？

- A. シャワーを1日2回浴びる
- B. 手洗いや安全な水の利用

ブルンジは、2015年にクーデタが発生し、治安が大きく悪化しました。多くの難民も発生し、国内避難民が14万7千人以上（2018年10月現在）、ブルンジ国外にいるブルンジ人難民が37万人以上（2018年11月現在）にのぼります※¹。一人当たりのGNI（国民総所得）は290米ドル（日本は38,550米ドル）で※²、健康、教育、所得という3つの側面において4段階ある人間開発指数の中で最も低いグループに属しており189カ国中185位です※³。



モバイルシネマの前座で子どもたちがダンスを披露しています
□日本赤十字社

こうした問題を解決するには、政府が法律や制度を整えるだけでは不十分で、住民一人ひとりにサービス等が行き届くには時間がかかります。そこでブルンジ赤十字社は、住民の意見を取り込み、赤十字と住民の間で双方向性の高い活動に取り組んでいます。その一つが、映画上映を通じた健康教育です。

今回訪問したのは首都ブジュンブラからおよそ50km（車で1時間）に位置するブバンザ州（人口は約40万人）の村。

この村の広場に赤十字ボランティアとブバンザ州支部職員が、スクリーンやマイク、スピーカー、プロジェクターなどを車で運んで、コレラ予防の映画を上映しました。子どもた

ち、続いて大人によるダンスの披露、それから一人の男性が楽器を演奏しながら HIV 予防の唄を歌い、会場を盛り上げたところで、ここからが本番です。



クイズに正解して景品の石鹸をもらえました □日本赤十字社

まずは、赤十字の職員が住民たちにコレラに関するクイズを出します。ところがさまざまな回答が返ってきて、なかなか正解に辿りつけません。たとえば、「“コレラ”の予防方法は？」というクイズには、「シャワーを1日2回浴びる」（正解は「手洗いや安全な水の利用など」）、「どのように安全な水を確保するの？」というクイズには、「数秒間、水を太陽の光にさらす」（正解は「水の煮沸処理など」）といった回答があり、基本的な衛生知識がないことに驚きました。



クイズに答える住民 □日本赤十字社



手洗いの仕方の実演 □日本赤十字社

一通りのクイズを終えたら、いよいよコレラ予防の映画上映です。コレラ予防について知らなかった知識を得られるのはもちろん、初めて見る大きなスクリーンでの映画と大音響に住民たちは目が釘付けです。映画を見た後に、またクイズを出すと、クイズの正解率は大きく上がります。さらに2回続けてコレラ映画を上映し、知識の定着を図りました。映画上映会に参加したディユドネ・ムパウエナヨさん(25歳)は、「コレラ予防の映画上映会では沢山の役立つ情報がありました。自分が地域のためにできることを学べたし、とても楽しかったです。ブルンジを支援してくれた日本の皆さんにとっても感謝しています。もっと沢山の映画上映会を開催してくれたら、自分が地域を助ける知識が身に着く機会が増えるので、引き続きの支援をお願いします」と話してくれました。



コレラ予防の映画上映会に参加したディユドネ・ムパウエナヨさん □日本赤十字社

■ 予防にまさる治療なし - Prevention is better than cure -

病気になると、仕事や学校を休まなくてはならず、経済的損失にもつながります。また、治療費など貧しい家庭の経済をさらに圧迫します。赤十字は、「災害や疾病に強い地域づくり（コミュニティ・レジリエンスの強化）」に重点におき、住民の声を聴き、寄り添いながら、住民と共に、災害や疾病から身を守るための啓発活動を続けていきます。これらの活動は皆さまからの寄付で成り立っています。

※1：国連難民高等弁務官事務所 Web サイト参照、 ※2：世界銀行 Web サイト参照、 ※3：UNDP2018 年報告書参照



NHK

海外たすけあい

12.1(Sat)~25(Tue)

救うことを、つづける。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

Facebook
Twitter
Instagram



SNS でも続々と
赤十字の活動情報を配信中！
ぜひ登録ください！！